



令和3年9月28日

過ごしやすい秋

校園長 竹本 俊穂

夜には虫の音が賑やかに聞こえる過ごしやすい季節となり、1学期も残りわずかとなりました。今回は、9月に行われました文化祭および小学4年生・5年生の宿泊学習の様子をお知らせします。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、夏休みに十分な準備時間をとることができませんでしたが、中学生たちは限られた時間を有効に活用し、すばらしい文化祭に仕上げてくださいました。また、宿泊学習は1度延期しましたが、今回無事に終了することができました。

文化祭で盛り上がりました (中学校) [9月4日(土)]

「Eternal memories ～永遠の思い出を～」をテーマに、中学生が自ら創り上げる、1年間で最大の文化的イベントである文化祭が行われました。県の緊急事態宣言が発令され、準備時間が限られる中、生徒たちは委員会や学年のステージ発表、イベントやアトラクション、装飾や展示など、熱い思いを込めて準備、練習、制作してきた成果を発表しました。

オープニング

葵太鼓でスタートし、文化祭気分が高まったところで、見事な全校制作が披露されました。(この全校制作は大安寺公民館に展示していただくかもしれません。) また、ステージ看板や体育館入口のゲートなど、なかなかの出来映えの装飾がオープニングに花を添え、雰囲気盛り上げてくれました。



各学年発表・委員会企画

1年生は思い出クイズを出題しました。小学生も中学生も大盛り上がりでした。2年生はBTSの曲ののってキレイレのダンスを披露しました。3年生は、大人気お笑い芸人のコントを再現しました。さすが3年生、そのクオリティーの高さは見事でした。また、生活・環境委員会は「学校あるあるコント」を演じてくれました。思い当たるものがたくさんあったようです。



<思い出クイズ> (1年生)



<DAJ Dance Day> (2年生)



<D1グランプリ2021> (3年生)



<学校あるあるコント> (生活・環境委員会)

＜執行部感想＞

生徒会長：大きな失敗もなく文化祭を終えられたことがすごくうれしいです。今年は3年間でベストだったと思っています。お客さんの力は大きいと感じました。本番で私を役の中に引き込んでくれたからです。来年コロナが落ち着いていたら文化祭を見に来たいです。

書記長：無事に行うことができよかったです。とても良い個人発表ができたと思います。また、学年発表では練習時間が少なかったけれど、一生懸命やって本番では最高の演技をすることができました。今年の文化祭はテーマのように永遠の思い出になりました。

学級委員長：今年の文化祭は、3年生として精一杯頑張り、悔いなく終わったのでよかったです。中3の最後の行事なので文化祭を始めたくなかったけれど、始まってからはすごく楽しく時間が過ぎるのがとても早かったです。来年の文化祭を見に来たいです。



ピニャータ割でフィナーレ。
今年は無事割れました。

宿泊学習に行きました (小学4・5年生) [9月14・15日]

小学4・5年生20名が、福井市少年自然の家で、宿泊学習を行いました。子どもたちは、あいさつや入所式の係、活動の計画を相談して、宿泊学習を楽しみにしていました。

1日目は、朝倉たんさく隊のコースを4班に分かれて歩きました。午前の部は、一乗ふるさと交流会館をスタートし、盛源寺や上城戸、復元町並みや朝倉氏遺跡(唐門)まで。時折涼しい風が吹き、とても過ごしやすく、子どもたちは元気いっぱい歩くことができました。お弁当を食べてからの午後の部は、瓜割清水、下城戸をへて、西山光照寺跡のところで最後の坂道越え。途中雨に降られ少しテンションが下がったかもしれませんが、最後の山越えもしっかり頑張り、午後2時半頃全員が無事少年自然の家にゴールしました。夜には、体育館でキャンドルサービスとレクリエーションで盛り上がりました。



2日目は、趣味の家で、焼き杉と木製スプーンづくりをしました。焼きすぎでは、火で焦がした杉の板にいろいろな文字を書いて自分だけの看板を作りました。木製スプーン作りでは、木の枝を切り出しナイフで削ってスプーンの持ち手を作り、そのスプーンで昼食のカツカレーを食べました。とてもおいしかったです。この2日間で20人の子どもたちは、助け合い協力し合いながら、自分たちの力で楽しい思い出をつくることができました。

